



2026年1月26日  
株式会社ソラコム

## AIボットサービス「Wisora」、 利用時の透明性を高める「ディスクレーマー機能」を提供

チャットボット利用時に、情報の取り扱いなどの注意事項を表示可能に

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 玉川 憲)は、生成AIを活用したボット作成サービス「Wisora(ウィソラ)」において、AIボットの利用開始時に、利用規約や情報利用に関する注意事項を表示する「ディスクレーマー機能」を、2026年1月26日より提供開始します。

本機能により、Wisoraの管理画面から簡単な設定を行うだけで、AIボットの利用開始時に、利用条件や情報利用の前提を示す画面を表示できるようになります。これにより、AIボット利用時の前提条件を分かりやすく提示し、サービス提供時の透明性を高めることができます。



Wisoraは、社内外のドキュメントやWebサイトを取り込み、生成AIを活用して最適な回答を提供するボット作成サービスです。AIやシステムに関する専門知識がなくても利用を開始できる点が特長で、ブラウザ上の画面からPDFやOfficeファイル、Webページなどを読み込ませるだけの簡単な操作・設定により、自然言語による質問に対する回答を生成できます。

作成したAIボットは、Webページへの埋め込みやウィジェットとして設置でき、製品・サービスに関する問い合わせ対応やサポートサイトなど、さまざまな用途で利用されています。従来型のFAQボットと比べ、質問内容に柔軟に対応でき、利用者の意図に寄り添った回答を提示できる点が評価されています。

Wisoraの利用拡大を受け、Webサイトなどで提供されるAIボットを、利用者が安心して利用できるよう、このたび「ディスクレーマー機能」を提供開始しました。

これまで、ボットの利用開始時に利用規約や情報利用に関する説明を表示したい場合には、Webサイト側での独自開発や個別の実装が必要でした。本機能の提供により、Wisoraの管理画面から簡単な設定を行うだけで、利用開始時に表示する内容を設定し、ユーザーに確認を求めることが可能になります。

これにより、Webサイトでの問い合わせ対応やサポートサイトなど、外部に提供するAIボットのユースケースを、利用条件の提示を含めて、短期間で簡単に実現できるようになります。



The screenshot shows the Wisora AI Chatbot interface. A red box highlights the 'Wisora チャットボット 利用規約' (Wisora Chatbot Terms of Use) section, which contains the '利用規約 (ご質問・回答)の記録と利用目的について' (Recording of questions and answers and usage purposes) and '記録されたデータの取り扱いについて' (Handling of recorded data) sections. Below this, a red arrow points to the 'AIによる回答の性質について' (About the nature of AI responses) section, which contains the 'AIによる回答の性質について' (About the nature of AI responses) and 'AIによる回答の性質について' (About the nature of AI responses) sections. The interface also includes a sidebar with the 'Wisora' logo and a '7日間無料トライアルを始める' (Start a 7-day free trial) button.

本機能は、Wisoraを利用されている方は、追加費用なしでご利用いただけます。また、Wisoraの7日間の無料トライアルでもお試しいただけます。

ソラコムは、現場《フィジカル》と社内外データ《デジタル》のすべてをAIにつなぎ、実世界を動かす力について「リアルワールドAIプラットフォーム」を掲げています。Wisoraは同構想を具体化する《デジタル》サービスとして社内外情報を迅速に知識化し、AIの業務活用を推進します。

ソラコムは「AIとIoTテクノロジーの民主化」を掲げ、IoTを軸に最新技術をより使いやすく提供することで、多くの活用事例とイノベーションの創出を目指します。

## 生成AIボットサービス「Wisora」

### 提供開始日

2026年1月26日

#### ● 主な特長・メリット

- かんたん学習:WebサイトURLの指定やPDF・Wordファイルのアップロード、テキストの直接入力により自動学習し、すぐにボットを構築可能
- 多彩な公開・連携:Webサイトへのウィジェット設置、Slack・Microsoft Teams連携、専用チャットページでの公開に対応
- 分析と改善:会話ログやフィードバックで精度を継続的に改善
- 柔軟なカスタマイズ:話し方やデザインを自由に設定し、複数ボットを用途に合わせて管理可能

#### ● 想定されるユースケース

- 営業サポート:顧客や代理店から繰り返し聞かれる質問の回答をサポートし営業活動の時間を捻出
- カスタマーサポート:FAQウィジェット設置で自己解決率を向上、問い合わせ数削減
- 社内ヘルプデスク:社内資料を学習したAIボットが社員の情報検索の効率化を支援
- 営業・マーケティング:サイトやECにチャットボット導入で新たな顧客接点を創出
- 多言語対応:日本語の学習データだけで、英語などでも自動回答しグローバル展開をサポート

### 利用プラン

#### ● Wisora Starter

- 40,975円 / 月 (税込)/ 月ごとのお支払い
- リクエスト数: 1,000回/月
- 公開方法: Webウィジェット、チャットWebページ、Slack連携

### ● Wisora Pro

- 134,750円 / 月 (税込)/ 月ごとのお支払い
- リクエスト数: 5,000回/月
- 公開方法: Starterに加えて、Microsoft Teamsなど多様な連携とSSO(シングルサインオン)をサポート

### ● Wisora Enterprise

- 個別にお見積もり
- API接続による多彩な連携、Enterpriseエンジンにより更なる高精度な回答

\*「Microsoft Teams」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\*「Slack」は、Slack Technologies, LLC,の商標または登録商標です。

## ウェブサイト

機能の詳細はウェブサイトをご確認ください。

<https://wisora.jp/>

\*お客様のデータや学習したモデルは、セキュリティや安全性について十分に配慮し、他のサービスに二次利用することはありません。

## ソラコムについて

AI/IoTプラットフォームSORACOMは、世界213の国と地域でつながるIoT通信を軸に、IoTを活用するために必要となるアプリケーションやデバイスなどをワンストップで提供しています。製造、エネルギー、決済などの産業DXから、イノベーティブなスタートアップ、農業や防災など持続可能な地域社会を支える取り組みに至るまで、さまざまな業界・規模のお客様にご活用いただいているいます。

ソラコムコーポレートサイト <https://soracom.com>

## <本ニュースに関するお問い合わせ>

株式会社ソラコム 広報 田渕

pr@soracom.jp